

7 官行造林の立木被害

年 度 森 林 管 理 署	総 数				風 水 害				雪 害			
	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額
平成 15 年 度	9	3 千本 1,315	2,125	(1,043) 1,045	-	-	-	-	0	0 千本 2	9	(4) 5
平成 16 年 度	72	85 千本 22,615	2,629	(1,314) 1,314	60	84 千本 21,791	2,070	(1,034) 1,035	-	-	-	-
平成 17 年 度	329	14 千本 4,942	20,917	(10,200) 10,679	16	13 千本 4,346	20,649	(10,069) 10,548	-	-	-	-
平成 18 年 度	6	7 千本 1,309	5,546	(2,747) 2,747	6	7 千本 1,291	5,474	(2,737) 2,737	-	-	-	-
平成 19 年 度	0	0 千本 21	74	(37) 37	0	0 千本 3	2	(1) 1	-	-	-	-
石川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	0	0 千本 3	2	(1) 1	0	0 千本 3	2	(1) 1	-	-	-	-
広島北部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	0	0 千本 18	72	(36) 36	-	-	-	-	-	-	-	-
(京都大阪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(奈良)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(山口)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- 1 本表は、国有林野立木被害報告により作成した。
- 2 被害額は被害時における被害前の状態での見積価格、損被害額は被害額から残存価格を差し引いたものである。
- 3 分収造林については、数量及び被害額は全量を掲上し、損害額は民収分を()外書きした。
- 4 面積は、被害木が点々と孤立散在している場合は樹冠の占有面積、密集している場合は区域面積、火災の場合は区域の全面積を掲上した。
- 5 火災のうち、立木被害のないものは含まない。
- 6 数量のうち、材積により掲上することが困難なものは、本数により掲上した。

